

徳島大学大学院医科学教育部医科学専攻（修士課程）学位論文審査基準

修士の学位論文は、次に掲げる項目を考慮のうえ審査するものとし、審査対象者が医学分野の高度専門職業人及び研究者として、医学に関する幅広い知識・技能に裏付けられた実践力を身につけ、医科学・医療の学際的融合領域を推進するための研究能力と先進的思考力を備えていると認められる場合に合格とする。

- ① 研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があると認められること
- ② 問題設定に対してふさわしい研究方法を実践し、それまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に結論が導出されていること

徳島大学大学院医科学教育部医学専攻（博士課程）学位論文審査基準

博士の学位論文は、次に掲げる項目を考慮のうえ審査するものとし、審査対象者が医学分野において最先端の専門的知識と高度な技術を備え、自立して研究活動を行うことができ、最先端研究を行える研究者及び世界で活躍する医療関係従事者たるに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有していると認められる場合に合格とする。

- ① 研究テーマ及び問題設定に独創性や新規性があると認められること
- ② 問題設定に対してふさわしい研究方法を実践し、それまでの展開を踏まえて論理的且つ明確に結論が導出されていること
- ③ 得られた結論等に社会や当該研究領域の発展に貢献する高い学術的価値が認められること

徳島大学大学院医科学教育部医学専攻（博士課程）学位論文提出基準

課 程 博 士	論 文 博 士
<p>① 博士論文は、発行機関の審査を経て学術雑誌等に公刊されたものでなければならない。ただし、提出の日から1年以内に公刊予定であることが受理証明により確認できた場合は、公刊に準じて取り扱うことができる。</p> <p>② 博士論文が共著論文である場合は、提出者が筆頭著者であり、かつ、共著者の承諾を得たものでなければならない。この場合において、当該論文が過去において博士論文として使用されていないものであり、将来においても博士論文として他に使用しないものであることを要する。</p> <p>③ 論文内容要旨 和文 1,000字～1,500字程度</p>	課程博士の基準を準用する